



## ●付属品

TS-Z900PRS



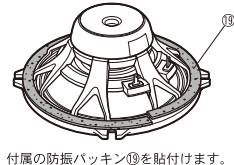
TS-HX900PRS



## ⚠ 注意

- ・スピーカーを取付ける際、取付情報上では取付可能であっても、車両の個体差により取付けた商品が車両側に干渉する場合があります。その場合は別途内張り（グリル部の裏側など）の加工を行ってください。
- ・車種によっては商品の取付け後、内張りなどにビリ音が発生する場合があります。その場合は別途ビリ止め対策を行ってください。
- ・ドアや後席側面などは、雨水が回り込むことがあるため、必ず付属のパッキンを取扱説明にしたがって取付けてください。ウーファー部は防水仕様となっておりますが、車種によっては、別途防水対策が必要な場合があります。特に、純正の防水カバーをはずす必要があるときなどは、現車に合わせて万全な防水対策を行ってください。
- ・本製品を付属のネットワークを使用せず、当社メインユニット内蔵のデジタルネットワークや、その他のネットワークを使用して接続する場合、接続および操作方法を誤ると本製品が破損することがあります。ご注意ください。

## ●付属パッキンの貼付け



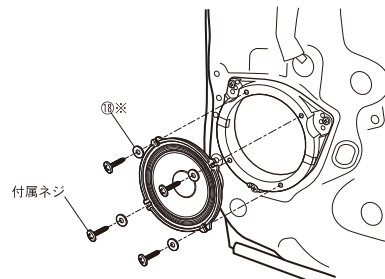
付属の防振パッキン⑱を貼付けます。

## ・ウーファー取付方法 (ドアへの取付け)

ドア内張りをはずし本スピーカーを接続・取付後、ドア内張りを元に戻します。※付属ネジ⑩を使用する場合、お使いください。

### ⚠ 注意

端子が車両鉄板と接触しないことをご確認ください。接触すると、火災や故障の原因となります。



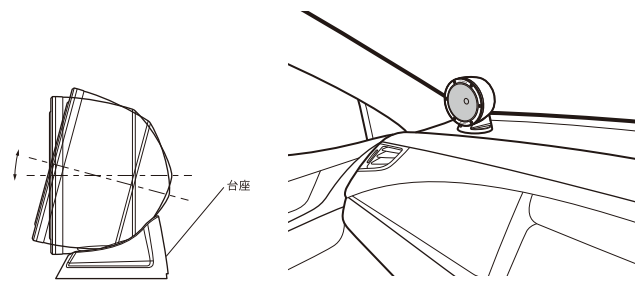
## ●CSTドライバーをダッシュボードに取付ける場合

ダッシュボードの平面部を選び、取付金具と台座を取付けてください。不安定な面に取付けた場合、台座と取付金具が固定されず、製品が落下する恐れがあります。

### ⚠ 警告

前方視界が十分確保でき、安全な取付位置を確認してからCSTドライバーの角度を調整してください。

車両メーカーが指定する禁止エリアに、取付けや配線をしてください。カメラ装置などの動作を妨げるおそれがあり、交通事故の原因となります。車両メーカー、カーディーラーに注意事項を確認してから作業を行ってください。



※CSTドライバーの角度は、上方向にのみ調整が可能です。(最大15度)  
※CSTドライバーの角度を調整する場合は、取付金具から一度外し取付固定ネジを緩めて調整してください。

### ⚠ 注意

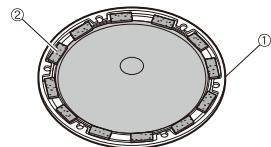
CSTドライバーを左右に動かさないでください。故障や破損の原因となります。

## ・CSTドライバーをバックカバー・台座に取付ける場合

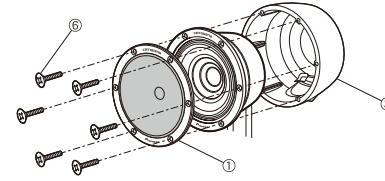
### ⚠ 注意

CSTドライバーのフレームが傷付く恐れがあるため、グリルメッシュ裏面に確実にクッションを貼付けてください。

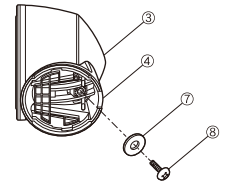
1. グリルメッシュ裏面にクッション②×12個を貼付けてください。



2. 付属のネジ⑥を使用し、グリルメッシュ①、CSTドライバー、バックカバー③を固定してください。



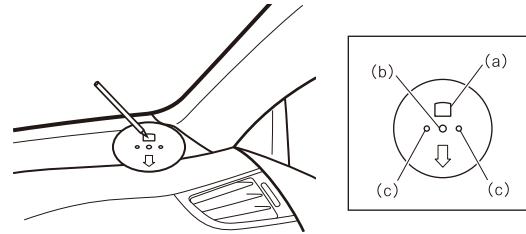
3. 付属のワッシャー⑦、ネジ⑧を使用し、バックカバー③と台座④を固定してください。



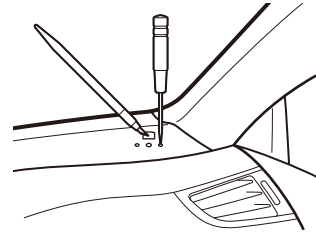
### ⚠ 警告

取付ネジがダッシュボード内に埋込まれている車の配線類に触れないよう、十分な距離があることをご確認ください。

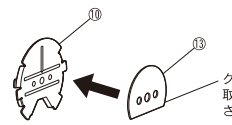
1. CSTドライバーの取付位置を決めたら、個装ケース蓋部より切り抜いた型紙を使用します。四角穴 (a) と丸2箇所 (b、c) にマーキングをします。



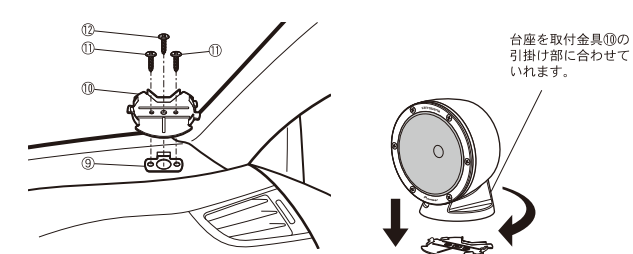
2. 四角穴 (a) と丸2箇所 (b、c) にマーキングの通り穴を開けます。



取付金具⑩にクッション⑬を貼付けます。



コの字金具⑨を内装にはさみ込み、丸穴に合わせて取付金具⑩をネジ⑪、ネジ⑫で止めます。

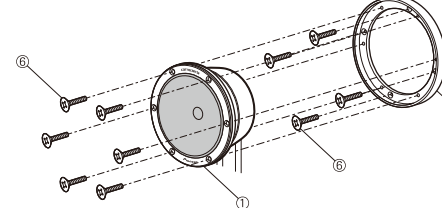


### ⚠ 注意

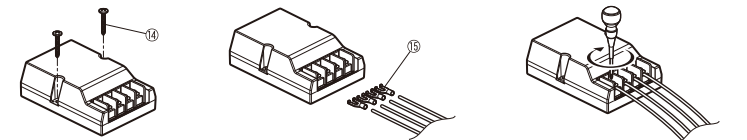
夏場の直射日光でグリルメッシュが高温になる場合がありますので、やけどなどに注意してください。

## ●CSTドライバーをピラーに取付ける場合

ブラケット⑤をネジ⑥で固定し、ネジ⑥でCSTドライバー、グリルメッシュ①を固定してください。



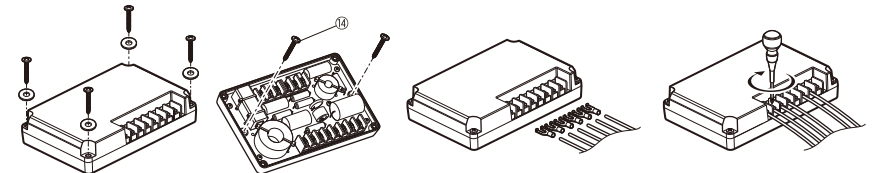
## ●ネットワークの取付け



ネジ⑭でネットワークを取付けます。

Y型端子⑮を配線ケーブルに取付けます。適用電線範囲AWG#16～AWG#20 ※Y型端子の取付けは適用圧着工具をご使用ください。

端子の締めつけは適合する⑯ドライバーにてしっかり行ってください。ネットワークの端子は金属物に触れないようにしてください。



4本のネジを⑰ドライバーでゆるめ、カバーを外します。

ネジ⑭でネットワークを取付けます。

Y型端子⑮を配線ケーブルに取付けます。適用電線範囲AWG#16～AWG#20 ※Y型端子の取付けは適用圧着工具をご使用ください。

端子の締めつけは適合する⑰ドライバーにてしっかり行ってください。ネットワークの端子は金属物に触れないようにしてください。

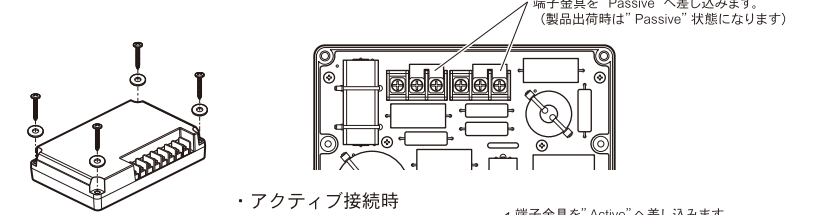
## ・TS-Z900PRSを3ウェイパッシブ接続からアクティブ接続に切替える場合

TS-Z900PRSのCSTドライバー用ネットワークは、3ウェイパッシブ時ミッドレンジのハイパスフィルターが入っています。アクティブ接続に切替える時は、ハイパスフィルターをスルーにできます。

### ⚠ 注意

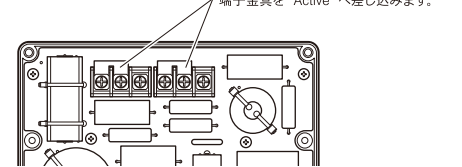
CSTドライバーをアクティブ接続で使用するときは、ミッドレンジハイパスフィルターを630 Hz、-6 dB/oct以上でご利用ください。設定を間違えると、過大入力により破損および発火の危険がありますので、必ずご利用前にご確認ください。

#### ・パッシブ接続時



4本のネジを⑰ドライバーでゆるめ、カバーを外します。

#### ・アクティブ接続時

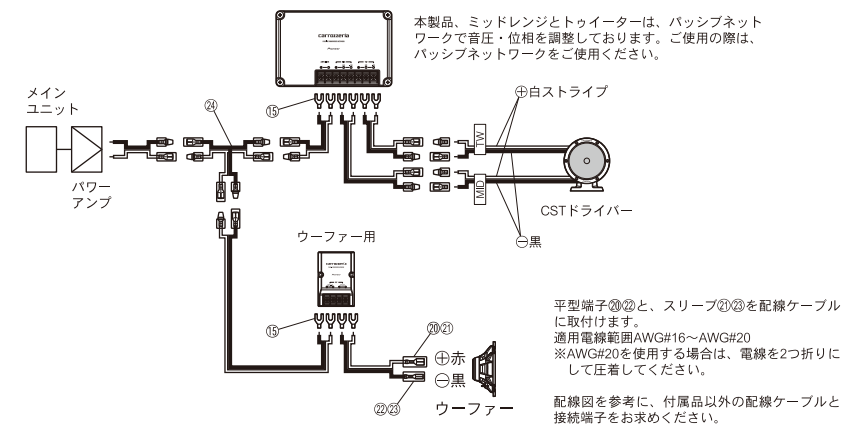


### ⚠ 注意

端子金具の切替は、必ず2つ一緒に切替えてください。接続を間違えると過大入力により破損および発火の危険がありますので、必ずご利用前にご確認ください。

## ●配線図

### シングルアンプ接続例



### ⚠ 注意

- ・ツイーター、ミッドレンジ、ウーファーの接続を間違えると、過大入力により破損および発火の危険がありますので、必ずご利用前にご確認ください。
- ・接続部の端子が車両の金属部と接触しないよう、絶縁処理を行ってください。端子が車両の金属部と接触すると、火災や故障の原因となります。
- ・CSTドライバーのクロスオーバーネットワークは、ツイーター、ミッドレンジともに2段階の感度切替が可能です。感度切替時は、ツイーター、ミッドレンジを一緒に切替えてください。お好みに合わせて、接続するポジション (0 dB、-3 dB) を選んでご利用ください。